

## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

## (Ⅰ) 労働時間

前年度（ 年度）

|                             |        |    |                   |       |   |                |   |    |
|-----------------------------|--------|----|-------------------|-------|---|----------------|---|----|
| 雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間 | 44,388 | 時間 | 雇用契約を締結していた延べ利用者数 | 7,342 | 人 | 利用者の1日の平均労働時間数 | 6 | 時間 |
|-----------------------------|--------|----|-------------------|-------|---|----------------|---|----|

## (Ⅱ) 生産活動

会計期間（ 月～ 月） 令和5年については概算です。

前々々年度（ 3 年度）

|                 |            |   |              |            |   |    |           |   |
|-----------------|------------|---|--------------|------------|---|----|-----------|---|
| 生産活動収入から経費を除いた額 | 38,406,000 | 円 | 利用者に支払った賃金総額 | 35,505,173 | 円 | 収支 | 2,900,827 | 円 |
|-----------------|------------|---|--------------|------------|---|----|-----------|---|

前々年度（4 年度）

|                 |            |   |              |            |   |    |           |   |
|-----------------|------------|---|--------------|------------|---|----|-----------|---|
| 生産活動収入から経費を除いた額 | 42,183,312 | 円 | 利用者に支払った賃金総額 | 39,442,812 | 円 | 収支 | 2,740,500 | 円 |
|-----------------|------------|---|--------------|------------|---|----|-----------|---|

前年度（5 年度）

|                 |            |   |              |            |   |    |           |   |
|-----------------|------------|---|--------------|------------|---|----|-----------|---|
| 生産活動収入から経費を除いた額 | 39,500,000 | 円 | 利用者に支払った賃金総額 | 37,500,000 | 円 | 収支 | 2,000,000 | 円 |
|-----------------|------------|---|--------------|------------|---|----|-----------|---|

## (Ⅲ) 多様な働き方

前年度（ 年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

## ①免許・資格取得、検定の受検制度に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検制度に関する制度を定めている ☒

## ②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている ☒

## ③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律

在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律に関する制度を定めている ☒

## ④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☒

## ⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている ☒

## ⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☒

## ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☒

## ⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☒

## (Ⅳ) 支援力向上

前年度（ 年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

## ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している ☒  
 ②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している ☒  
 ※研修名 (社) 共生福祉会 サンシャインワークス  
 研修講師 塚本 様  
 実施日・受講者数 9 月 21 日 21 人

## ②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☒  
 ※研修、学会等名 月 日  
 実施日 月 日  
 ※学会誌等名 月 日  
 掲載日 月 日  
 発表テーマ

## ③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している ☒  
 もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ☒  
 ※先進的事業者名NPO法人県央自立支援センター  
 実施日/参加者数 9 月 20日 3 人  
 ※他の事業所名飯塚自立支援センター  
 実施日/参加者数 6 月 16 日 3 人

## ④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している ☒  
 ※商談会等名 障がい者ワークフェア  
 主催者名独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
 日時 11 月 18 日  
 内容 障がい者が働いている様子を国民の皆様へ知らせる機会展示

## ⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している ☒  
 ⑥当該人事評価制度を周知している ☒  
 人事評価制度の制定日 年 月 日  
 人事評価制度の対象職員数 名  
 うち昇給・昇格を行った者 名  
 当該人事評価制度の周知方法

## ⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している ☒  
 ⑦当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ☒  
 ※配置期間 月 日～ 月 日  
 就業時間  
 職務内容

## ⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☒  
 ※評価を受けた日 月 日  
 第三者評価機関

## ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☒  
 ※認証を受けた日 月 日  
 規格等の内容

## (Ⅵ) 経営改善計画

⑨指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。

※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

|      |                  |
|------|------------------|
| 事業所名 | 長崎自立支援センターきずな    |
| 住 所  | 西彼杵郡長与町高田郷3802番地 |
| 電話番号 | 095-887-1160     |

|       |            |
|-------|------------|
| 事業所番号 | 4211180205 |
| 管理者名  | 森田 泰       |
| 対象年度  | 令和 5 年     |

## 地域連携活動の概要

## &lt;活動内容&gt;

活動場所：長崎基準寝具（有）  
実施日程：3月13日  
実施した生産活動：長崎基準寝具（有）と連携して洗濯物の検品  
仕分け作業・折り畳み作業・洗濯機乾燥機投入作業等その他これに類する作業  
利用者数：月延べ580名

## &lt;目的&gt;

- 地域連携活動のねらい 一般企業の作業環境に慣れる  
作業の幅を広げる。キャリアアップ。働きがいや生きがい、喜びや自信になる。
- 地域にとってのメリット 障がい者の交流及び理解を深める。 企業の人手不足の解消
- 対象者にとってのメリット 就労意欲の向上及び社会性を身につける

## &lt;成果&gt;

- 実施した結果 ・ 環境への対応・考え方（柔軟性）
- 得られた結果 ・ 障害特性と作業のマッチング  
・ 総合的に安定した能力と継続力の必要性
- 課題点 ・ 専門的技術習得の支援方法（企業との連携の在り方）

## &lt;活動の様子&gt;



## 連携先の企業等の意見または評価

○連携した結果に対する意見又は評価及び今後の連携強化に向けた課題

急な欠勤もほとんどなく、一人一人のポジションとすべき作業が確立されている。企業の都合に合わせて作業して頂く事もありとても助かっている。  
安定した作業を行っていただく人材を確実に確保できるという事は就労の安定にもつながります。  
能力や技術も習得されておられるので一戦力として今後も充分に力を発揮して頂きたいと期待しております。

支援方法によってはまだまだ作業の輪を広げることが可能だと思いますので連携を強化をして障がい特性と作業内容、技術習得支援等話し合い  
利用者さんが活躍できる場を作っていきたいとします。

|        |           |      |    |
|--------|-----------|------|----|
| 連携先企業名 | 長崎基準寝具（有） | 担当者名 | 森田 |
|--------|-----------|------|----|